



新「松浦市」初代市長  
友広 郁洋氏

「次代をはぐくむ産業創造都市まつうら」  
発展の歩みを進め基盤をつくった12年

友広郁洋前市長は、平成18年2月に合併後の新松浦市の初代市長に就任され、3期12年にわたり市勢の発展に尽力されました。

退任のご挨拶

この度、私は、2月4日をもちまして、市長の職を退任いたしました。

お蔭をもちまして、3期12年にわたり、市長の重責を無事に務めることができました。このことは、市民皆様や市議会、県、国、議員の先生方、関係機関の温かいご理解並びにご支援、更に、先輩、同僚職員皆様のご指導とご協力の賜物であり、心から感謝とお礼を申し上げます。

新市の初代市長として平成18年2月から12年の間、至誠一貫を座右の銘に、常に市勢の発展と市民福祉の向上を願い、誠心誠意全力を尽くして参りました。

市長就任1期目につきましては、旧松浦市・福島町・鷹島町という3つを一つの家族へとの思いから、特に市民の融和と地域の一体化、新市の基礎となる体力づくりに取り組ませていただきました。

2期目は、経験と実績を基礎として、総合計画に掲げる将来像「次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら」の実現に向け、働く場所づくり、所得向上への土台づくり、グルメと交流による賑わいのまちづくりを重点政策に掲げ、全力で取り組んでまいりました。

集大成として位置づけた3期目においては、「地域医療の中核を担う」JCHO松浦中央病院（仮称）の誘致と市民福祉総合プラザ（仮称）建設計画の推進、「西九州自動車道の整備促進」、「松浦魚市場の再整備」、「九州電力松浦発電所建設による全体計画の実現」など、多くの関係者や関係機関のご支援、ご協力のもと、本市の将来の発展を支える基盤施策を大きく前進させ、軌道をつくることができました。

これまで多くの人と出会い、そして繋がり、助けていただいたお蔭であり、本当に感謝の気持ちで一杯です。

結びに、松浦市の限りない発展と、市民皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げますとともに、引き続き、これまで同様のご交誼を賜りますようお願い申し上げ、市長退任のご挨拶といたします。

長い間、本当に有難うございました。

友広 郁洋





## 就任のご挨拶

市民の皆様には、市議会に対し、日頃から格段のご理解、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

私は、本年2月13日の市議会臨時会におきまして、第8代松浦市議会議員に選出され、同日付で就任いたしました。

議長というポストに就くことは、身の引き締まる思いであります。その責任に見合う成果を出すことができるように、全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

近年、我が国では、人口減少対策などの「地方創生」が最重要課題となる中、二元代表制の一翼を担う市議会は、これまで以上に執行機

関との議論を深め、切磋琢磨しながら、福祉の向上と将来のまちづくりに向けて、その役割を十分に発揮していくことが求められております。

市民の皆様によって選ばれた議員が、皆様の声を背景に提案・議論し、市政を発展させていくことが益々重要となります。私は、議長として、安全・安心かつ活力ある松浦市の実現に向け、将来に向かって、誤りのない選択をしなければならぬと存じます。議決機関としての責任の重さを自覚し、市民皆様方のご期待に添えるよう全力を尽くしてまいります。

市民の皆様には、引き続き市議会に対しまして、より一層のご理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

議長 椎山 賢治

## 松浦市議会のこれまで そして これから

執行機関である市役所と議決機関である市議会は、ともに市政の発展のために活動しています。

議長と副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。議長は、市議会を代表するとともに、議場の秩序保持、議事の整理、市議会の事務の統理などを行い、副議長は、議長が不在のときなどに、議長の代わりを務めます。

前議長がこれまでの歩みを振り返り、新議長にバトンを引き渡されました。



## 退任のご挨拶

松浦市議会議長退任にあたりまして、一言お礼のご挨拶を申し上げます。

さて、平成28年2月の市議会臨時会におきまして、第7代松浦市議会議員に就任して以来、私は、市政発展のため尽力してまいりました。かえりみますと、この2年間は、大型プロジェクトが目白押ししの2年間でありました。

九州電力松浦発電所2号機の建設再開、西九州自動車道の整備促進、松浦魚市場の再整備及び、JCH O松浦中央病院(仮称)の誘致など、最善の努力を尽く

して参ったつもりでございますが、力及ばざる面も多く、皆様のご期待に添うような業績をあげ得なかったことを、今さらのごとく反省いたしている次第であります。それにもかかわらず、この間、私に力強いご協力を終始お寄せいただき感謝にたえません。皆様のご好意に対し、心からお礼を申し上げます。

今後も県議会議員として、県政の諸課題の解決に積極的に取り組み、松浦市の営業マンとして、皆様の声を県政へ伝えるとともに、郷土松浦のさらなる発展に全力で取り組んで参ります。

皆様方には、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

高橋 勝幸